

平成 30 年 7 月中間期 (平成 30 年 1 月 21 日～平成 30 年 7 月 20 日)  
中間決算短信

平成 30 年 9 月 3 日

ファンド名 純パラジウム上場信託 (現物国内保管型) 上場取引所 東証  
 コード番号 1543  
 連動対象指標 東京商品取引所におけるパラジウム1グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づくパラジウム地金の標準純度質量10グラムあたりの価格  
 主要投資資産 パラジウム地金  
 売買単位 1口  
 発行会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 URL <http://kikinzoku.tr.mufg.jp/>  
 代表者名 取締役社長 池谷 幹男  
 問合せ先責任者 証券代行部 日野 真 TEL (03) 3287-9548

半期報告書提出予定日 平成 30 年 10 月 17 日

I ファンドの運用状況

1. 平成 30 年 7 月中間期の運用状況 (平成 30 年 1 月 21 日～平成 30 年 7 月 20 日)

(1) 資産内訳

(千円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
30 年 7 月中間期	千円 302,857	% (100.3)	千円 △ 786	% (△0.3)	千円 302,070	% (100.0)
30 年 1 月期	千円 304,099	% (100.3)	千円 △ 921	% (△0.3)	千円 303,177	% (100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
30 年 7 月中間期	口 15,607	口 0	口 0	口 15,607

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり純資産 (③/当中間計算期間末発行済口数)
30 年 7 月中間期	千円 302,935	千円 865	千円 302,070	円 19,354.82
30 年 1 月期	千円 328,480	千円 25,303	千円 303,177	円 19,425.73

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 無

## II 中間財務諸表等

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間末 平成30年1月20日	当中間計算期間末 平成30年7月20日
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		24,381	78
未収収益		-	0
流動資産合計		24,381	78
固定資産			
投資その他の資産 (※1)		304,099	302,857
固定資産合計		304,099	302,857
資産合計		328,480	302,935
負債の部			
流動負債			
未払金		1,000	854
未払消費税等		24,302	10
流動負債合計		25,303	865
負債合計		25,303	865
純資産の部			
元本等			
元本 (※2,3)		313,340	313,340
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金 (※3)		△ 10,163	△ 11,270
利益剰余金合計		△ 10,163	△ 11,270
元本等合計		303,177	302,070
純資産合計		303,177	302,070
負債純資産合計		328,480	302,935

## (2) 中間損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前中間計算期間		当中間計算期間	
		自 至	平成29年1月21日 平成29年7月20日	自 至	平成30年1月21日 平成30年7月20日
営業収益					
その他の事業収益 (※1)			716		828
営業収益合計			716		828
営業費用					
受託者報酬			1,612		1,286
その他費用			656		648
営業費用合計			2,269		1,935
営業損失 (△)			△ 1,552		△ 1,106
営業外収益					
受取利息			0		0
営業外収益合計			0		0
経常損失 (△)			△ 1,552		△ 1,106
税引前中間純損失 (△)			△ 1,552		△ 1,106
中間純損失 (△)			△ 1,552		△ 1,106

（3） 中間注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（中間貸借対照表に関する注記）

前計算期間末（平成30年1月20日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産であるパラジウム地金であります。  
 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。  
 ※3 元本及び利益剰余金の変動  
 当計算期間（自平成29年1月21日 至 平成30年1月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余 金			
		繰越利益剰余金			
当期首残高	484,952	△ 13,689	△ 13,689	471,262	471,262
当期変動額					
設定	32,502	—	—	32,502	32,502
転換	△ 204,113	6,292	6,292	△ 197,820	△ 197,820
当期純損失(△)	—	△ 2,767	△ 2,767	△ 2,767	△ 2,767
当期変動額 合計	△ 171,611	3,525	3,525	△ 168,085	△ 168,085
当期末残高	313,340	△ 10,163	△ 10,163	303,177	303,177

純パラジウム上場信託（現物国内保管型）（1543）平成30年7月中間期中間決算短信

当中間計算期間末（平成30年7月20日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産であるパラジウム地金であります。  
 ※2 元本は、「中間財務諸表等規則」第33条に定める資本金であります。  
 ※3 元本及び利益剰余金の変動

当中間計算期間（自 平成30年1月21日 至 平成30年7月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	313,340	△ 10,163	△ 10,163	303,177	303,177
当中間期変動額					
設定	—	—	—	—	—
転換	—	—	—	—	—
中間純損失(△)	—	△ 1,106	△ 1,106	△ 1,106	△ 1,106
当中間期変動額 合計	—	△ 1,106	△ 1,106	△ 1,106	△ 1,106
当中間期末残高	313,340	△ 11,270	△ 11,270	302,070	302,070

（中間損益計算書に関する注記）

前中間計算期間 自 平成29年1月21日 至 平成29年7月20日	当中間計算期間 自 平成30年1月21日 至 平成30年7月20日
※1 その他の事業収益とは、信託約款第23条に基づき信託財産の売却による利益であります。	同左

純パラジウム上場信託（現物国内保管型）（1543）平成30年7月中間期中間決算短信

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の時価等に関する事項

（1）中間貸借対照表計上額の時価との差額

中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

（単位：千円）

	前計算期間末 (平成30年1月20日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	24,381	24,381	—
資産計	24,381	24,381	—
②未払消費税等	24,302	24,302	—
負債計	24,302	24,302	—

（単位：千円）

	当中間計算期間末 (平成30年7月20日)		
	中間貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	78	78	—
②未収収益	0	0	—
資産計	78	78	—
③未払消費税等	10	10	—
負債計	10	10	—

（2）時価の算定方法

前計算期間末 (平成30年1月20日)	当中間計算期間末 (平成30年7月20日)
①銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	①銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
②未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	②未収収益 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
	③未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。

（1口当たり情報に関する注記）

（単位：円）

前計算期間末 (平成30年1月20日)	当中間計算期間末 (平成30年7月20日)
1口当たり純資産額 19,425.73	1口当たり純資産額 19,354.82

（単位：円）

前中間計算期間 自 平成29年1月21日 至 平成29年7月20日	当中間計算期間 自 平成30年1月21日 至 平成30年7月20日
1口当たり中間純損失(△) △ 64.92	1口当たり中間純損失(△) △ 70.91

